



News Release

一般社団法人 日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関 3 丁目 3 番 3 号
全日通霞が関ビル 5 階
TEL: 03-3593-0139
FAX: 03-3593-0138
URL: www.butsuryu.or.jp

令和 7 年 4 月 2 5 日

第26回「物流連懇談会」を開催

西濃運輸株式会社様による
「共創時代のロジスティクス戦略」と題する講演開催

（一社）日本物流団体連合会（略称：物流連）は、4月23日（水）、東京都千代田区の法曹会館において、第26回「物流連懇談会」を開催しました。この物流連懇談会は、物流業界の幅広い会員の参加を得て、会員への情報提供、会員相互の情報交換・交流のために行われているものです。今回は、西濃運輸株式会社 副社長執行役員である田口幸太郎氏から「共創時代のロジスティクス戦略」と題する講演が行われ、会員企業の代表者や幹部など60名の参加がありました。

講演では、まず初めに田口副社長の自己紹介の後、セイノーホールディングス株式会社の創業からの歴史として、会社概要・沿革、事業の構成および内容、社会貢献・環境推進の取り組みなどとともに国内外のネットワークや主要なグループ各社の紹介がありました。

次に、物流業界の現状について、トラックドライバー数の減少予測や「働き方改革関連法」施行により危惧される輸送力不足、労働時間、運賃および賃金に関する分析が示されたうえで、環境認識から見えてくる業界の未来予測について触れられ、各課題に対する取り組みとしてセイノーグループにおける2024年問題への対策についての詳しい説明がなされました。

続いて、「共創」を実現する様々な機能として、共創領域の可能性やオープン・パブリック・プラットフォーム(O.P.P.)の考え方が披露されました。O.P.P.を実現するロジスティクス戦略の概要、共創で提供する+αの価値に関する説明に続き、具体的なロジスティクス事業「たすカル経営パック」や「ロジスティクス・エージェント」、ハコベル株式会社、自動運転の実証実験、業界のイノベーションのためのCVC投資等について、それぞれ個別に紹介していただきました。

最後に、共創のために必要なこととして、共創を進める際のポイントについての解説があり、セイノーホールディングスブランドの礎である存在意義（パーパス）・使命・経営理念・基本理念についての説明がありました。さらにマスターブランドである「SEINO LIMIT」の目指す世界観についても言及され、約一時間に及んだ講演を終えられました。

講演後の質問についても、田口副社長から詳細かつ丁寧な回答をいただき、盛況のうちに物流連懇談会を終えることができました。

物流連は、今後も会員に対して有益な情報を提供し、会員相互間の交流の場を設定してまいります。

以 上
担当：山本



講演する田口副社長



講演会風景



懇談風景